

幼児ら「怖いよー」



鬼祭りの歴史は古く“鬼になると病気をしない。3年続けると長生きできる”などのいわれがある。鬼が「ウォー」と威嚇するのは目に見えない悪魔を追い払うためともいう。

井原町秋祭りが十月二十七日に執り行われ、継続して行われた鬼十数匹など町内は賑わった。

大山宮司の御祓いをうけ出した第5部消防団の千歳楽や、少年団の子供みこしに同行した鬼十数匹などで町内は賑わった。

人が鬼に扮して一行に加わる人。

消防井原分団第5部の新しい部旗がこのほど出来上がり、公開された。

今年一月の消防第5部決算会で、「傷みがひどく新調したい」と、倉掛夏目両自治連合会に報告の後、発注していたもの。

購入金額は二十万円。

従来の5部旗は昭和二十一年、片岡昇部長の時に作られ約半世紀使用された。



部旗お披露目

半世紀ぶりに新しく 消防第5部

つたことから、鬼祭り復活を感じさせる雰囲気も。出迎えた地区民からは「井原祭りには、やはり鬼がいるくては。活気があって楽しいですね」といった声が聞かれた。

鬼10数匹現る

少年団みこしを応援行脚

秋祭り

倉掛新聞

《発行所》
倉掛自治連合会
井原市井原町倉掛
会長／大坪正広
《編集》
倉掛自治婦人育成会
倉倉倉消防少井原分団
丸山サイクルからみこしの会

子供みこしを担いだ六年
松井千絵君は「重たかったし、けど楽しかった」。育成会の濱田吉雄会長は「今年は丸山サイクルからみこしの

台車をご提供頂き大助かりました。鬼の数も多かったし、皆様のお心遣いやご支援には感謝しています」と話していました。

③古いお札をお返しするにはどうすればよいのか。
②行事予定が分からぬるにはどうすればよいのか。
③古いお札をお返しするにはどうすればよいのか。

された。
以前より氏子らは――、
①郷社の宮司や総代と連絡がとりにくい。
②行事予定が分からぬるにはどうすればよいのか。
③古いお札をお返しするにはどうすればよいのか。
④行事予定が分からぬるにはどうすればよいのか。
⑤古いお札には前々から困っています。

掲示板を設置

郷社足次山神社古札納所も新設



郷社に新設された掲示板(左)と古札納所(右)

歩道拡張近々着工へ

駅前大通り 先に西側、東側は来年度

駅前大通り

先に西側、東側は来年度

第5部の大坪正和部長は「伝統ある部旗だったが、交換時と判断した。大切に取り扱いたい」と話している。(写真上)新しい5部旗

要望が多かった井原駅前大通りのフレスター以北、約400mの西側歩道拡張工事が本年度中に行われるこ

とにまちづくり総合支援事業による改修工事で歩道は4mに広がり、段差が少なくなる。枯れ葉が舞い散り不評だった街路樹も植え替えられ、駅前大通りは南北を

通して一体化する。東側の拡張工事は来年度、引き続き行われる見通し。

井原市建設課では「今は施工業者が決まった段階。十二月から来年一月には着工可能かと思います。関係住民の皆様には暫くご迷惑と存じますが、ご理解を頂きたい」と、工事への協力を求めている。

施工業者が決まった段階。十二月から来年一月には着工可能かと思います。関係住民の皆様には暫くご迷惑と存じますが、ご理解を頂きたい」と、工事への協力を求めている。

「初めまして」

生活で倉掛

外国人から十一人が来井

海外に生産工場などを持つ地元企業の外国人研修生計十一人が、十一月上旬から倉掛地内で生活を始めている。

富士ベーカライトの阿部人男性六人は八組の一般住宅で、またマレーシアから化織ノズルに来た男性五人は十八一一組の一般住宅で、それぞれ共同生活を送っている。

富士ベーカライトの阿部総務部長は「六人は日本が初めて。生活習慣などの違いはあるが、地域の皆様方に宜しくお願いします」と、近所へ挨拶に回った。

近くに住む地元の男性は「会話をできないが、挨拶は交わしています。眞面目な人柄を感じますね」と話している。

ていたので助かります」、「行事予定が分かるようになつた」と、氏子らの評判は上々だ。

掲示板には早速、子供の制作・設置には夏目の岡本昇総代や倉掛の江草敏夫さんらが深く関わった。「古札には前々から困っていました。



十月六日は倉掛公園と小田川
土手の清掃作業。団員と育成会
らは半日間、汗を流した。

公園&土手清掃



十一月九日から三日間、夜警
活動を実施した。出発式には井
原小学校の三宅隆校長も出席し
て団員らを励ました。

「夜警活動ご苦労さま」



十一月十日は廃品回収。地域のボ
ランティア五人も作業に加わった

倉掛のほぼ中心に位置す
る排水路（幅1・5m）の
延長約50mに土砂が堆積
し雑草が生い茂っている件

水路に土砂や雑草 周辺住民に除去呼びかけ

対策検討

で、自治連合会が対策を練
っている。
この水路で問題となつて
いる場所は、ブティックノ

ト通しリレーに出場した十
八一二組の森梅子さんは、
「この年齢になって市民体
育祭に出られるとは思つて

種目で活躍をみせた。ゲー
ムもみなかつた」と笑顔。倉
掛自治連合会の倉橋一郎福
祉体育部長は「大変お世話
になりました」と、選手ら
を労っていた。

普段の水量は殆ど無い。平
成十年十月、台風十号によ
る大雨で小田川が増水した
際、井原大橋近くの水門か
ら泥水が逆流し、倉掛地内
の商店や住宅など約三十世
帯に被害が及んだ。

倉掛自治連合会では「排
水路などの清掃作業は、周
辺の方々で行って頂くのが
原則。但し今回は、自治連
合会に要請があれば協力は
惜しまない」との考え方を示
している。

少年団アラカルト

準優勝した倉掛女子バーボールチームのメンバー。
右は田辺匡人井原公民館長=井原小学校体育館



8地区対抗の井原町球技大会（井原公民館主催）
が11月3日に井原小学校で開かれ、倉掛女子バーボールチームが準優勝の好成績を収めた。

倉掛女子バーボールチームは第一試合で猪清と対戦。実力伯仲の好ゲームを展開の末に2セットを連取した。続く第二試合は本町と熱戦を繰り広げ、2-1で競り勝った。

そして決勝の対戦相手は強烈なアタッカーを擁し、過去六回の大会で五度優勝するなど、破格の強さを誇る新町。倉掛は第1セットこそ8-21と押し込まれたが、第2セットでは16-21と強豪を相手に善戦、優勝こそ逃したもの堂々準優

随所で好プレー チームの結束力を示す

倉掛バレー準優勝

公民館球技大会

勝に輝いた。
八組の渡辺照子選手は、「バテランと若手選手の技が噛み合った」、また妹尾紀子代表は「倉掛のチームワークを發揮できた」と大会を振り返っていた。

一方、男子の倉掛ソフトボールチームは1回戦で向町と対戦。最終回に逆転を許し惜しくも敗れた。この試合で勢いに乗った向町は順調に勝ち上がり、本大会を制した。

井原町が優勝

井原市民体育祭



倉掛の森梅子さん||ゲート通しリレー

倉掛の11選手ら活躍

市内十一地区対抗戦の井
原市民体育祭が十月六日に
井原陸上競技場で開かれ、

井原地区が出部地区を1点
差で下し、二年ぶりの優勝
を飾った。

倉掛から選抜された男女
計十一選手も、それぞれの
種目で活躍を見せた。ゲー
ム八一二組の森梅子さんは、
「この年齢になって市民体
育祭に出られるとは思つて

井原中学校情報

■PTA新聞が岡山県知事賞

中国新聞社主催の「第2回みんなの新聞コンクール」で、井原中学校PTA新聞が岡山県知事賞を受賞した。読者を引きつける斬新なレイアウトや、内容の濃さが高く評価されたもの。副賞はデジタルカメラ。

■2年生男女203人が職場体験

井原中学校（山本章夫校長・生徒604人）の2年生203人が10月16~17日の二日間、総合学習の一環として市内の施設や事業所で職場体験を行った。この学習は関心のある職場に出向き、働くことの大切さや実社会の仕組みなどを学ぶのが目的。

自動車関係の職場を希望した倉掛13~3組倉橋崇晃君は丸山自動車で「分からない事ばかりだが、色々な工具が使って面白い」と、部品交換や洗車などの作業に精を出した。

井原中学校の猪原修作教頭は「ご協力頂いた地域の皆様方に厚くお礼を申し上げます」と、感謝の意を表していた。

◆行事予定◆

11/22 土	さくらの家 書道教室
	午後1時~3時
11/23~24	井原公民館学習作品発表会
11/28 国	さくらの家 絵手紙教室
	午後1時~3時
12/1 日	倉掛少年団クリスマス会
12/8 日	全国健康マラソン井原大会
12/14 土	資源の日 古紙・古着等収集
	午前7時30分~9時
12/15 日	井原後月連合駅伝競走大会
12/21 土	自治連合会防犯パトロール
12/22 日	全国高校駅伝 (京都市) ◎興譲館女子チーム出場
12/24 土	市内小中学校2学期終業式
12/27 土	官公庁御用納め
12/28~29	第5部消防団夜警活動
平成15年	
1/1 土	郷社新年祈願祭 (3日まで)
1/4 土	第5部消防団決算会
1/6 土	官公庁御用初め
1/8 土	市内小中学校3学期始業式